

第128回 番組審議会 議事録

開催日時：2025年11月に郵送にて開催

- 1) 出席委員（総数5名：出席数5名）
- 2) 西本知加／荒木奏音／大畠卓也／伊藤健飛／近藤慎一

3) 審議番組の内容

番組タイトル：Weekend Groovin'（ウィークエンド・グルーヴィン）

パーソナリティ：佐野 恵理

放送日時：2025年11月14日(金) 24時～25時

2025年11月16日(日) 23時～24時(再放送)

番組概要

往年の洋楽ヒット曲を放送し、洋楽マニアから支持を集めていた愛知県の外国語FM局=RADIO-i(愛知国際放送)が2010年9月に閉局。それを受け、同局でDJを務めていた佐野恵理が新旧の良質な洋楽をお届けするミュージックプログラムとして翌10月に放送開始しました。

現在はPITCH-FM(刈谷)との2局ネットで西三河地区の皆様を中心に、DJ佐野恵理が自身で選曲、同局の元ディレクター(弊社社員)が編集を手掛け、週末の夜に心地よい洋楽ナンバーをお送りしています。

3) 審議の内容

【大畠委員】

番組を聞いた感想は「カッコ良い！」の一言に尽きると思います。

懐かしい選曲もさることながら、深夜に合わせたテンションでとても聞き心地のよい番組と感じました。ありがとうございました。

11/16は「録音文化の日」、「いいビール飲みの日」ということで、他局では録音やビールの話題に溢っていましたが、「色」について取り上げていたのが、「週末を楽しく、心地よく過ごす」という番組コンセプトに合っていると感じました。

【西本委員】

洋楽を紹介する番組とあって、随所に英語を話していましたが、聞き取りやすいようにゆっくり話してくれていたので理解しやすかったです。洋楽はほとんど聞かないのですが、色というテーマでまとまっていて、洋楽初心者の私でも楽しむことができました。

一方で、流した曲がどういった内容の曲なのか、歌詞の内容など、もう少し説明があるともっと楽しめそうだなと思いました。冒頭で、この番組はどういう番組かを話してもらえると、初めて聞く方でも番組に入りやすいのかなと思いました。リクエストの募集について、テーマに合った曲（今回だったら色）を事前に募集しても面白いのかなと思いました。

【荒木委員】

第一印象は、おしゃれなバーに来たような感じでした。佐野さんのネイティブな英語の発音と洋楽、声のトーンなど、とても上品で深みのある雰囲気を感じました。夜に聴いたのもあって、さらに良いと感じました。朝にはスローテンポに感じてしまうのかと思いましたが、週末の夜にはもってこいの番組だと感じました。

洋楽を普段あまり聴かないので、そのバンドの歴史を知れたのもよかったですし、色にまつわる音楽を流すと最初に言っていたので、次はどんな音楽が流れるのかと楽しみながら聴くことが出来ました。

【伊藤委員】

金曜日の夜の放送ということで、年齢層高めの方の視聴や飲食店等での放送がターゲットかと考えています。G. I. ORANGE の Psychic Magic、Tiffany の I think We're Alone Now、ナタリーコールのピンクキャデラックなど、70~80年代往年の曲で、リクエストされたリスナーの方も皆さんその年代なのがと様子が浮かびました。G. I. ORANGE の曲を流した際にも「アメリカではリリースされていない」と紹介もあったように、洋楽ですが、「いい色」にちなみつつも、日本国内でなじみのある曲を選ばれており、センスを感じました。

紹介した曲を流しながら、
音量を下げお話ししていただく時間が長いと感じます。
リクエスト曲を長く流し、かつお話しするための手段かもしれません、
お話しされる際はもう少し音量を下げてもいいかなと思います。

X にて #weekendgroovin を拝見すると曲のリクエストは
そんなに見つけることができませんが、一方で長く聞いていただいている
ファンの方がいらっしゃることも分かりました。
コメントでは「夜に洗濯物をたたみながら聞いている」等、
ファンの方には生活の一部になっていると思います。
ぜひこの方針を維持してご活躍いただきたいと思います。

【近藤委員】

ネイティブな英語の発音と落ち着いた艶っぽい声で、
その魅力と世界観に一気に引き込まれる感じがしました。
「Weekend Groovin'」は放送時間が金曜日の夜と日曜日の夜ということで、
学生に限らず、社会人でも、金曜日の夜なら、明日は休みで夜更かしがしたい。
日曜日の夜なら、明日からまた学校や仕事だけれど、
休みが終わってしまう名残惜しさでもうちょっと起きていたい。
そんな心境の中でふとラジオをかけている。
ここに流れてくるこの「世界観」日常と現実を寝る直前まで忘れさせ、
世界観に浸るこの「ひととき」こういった演出を感じさせられた気がします。

現代ではスマートフォンの登場によりこうしたラジオを聴きながら
夜更かしをするというよりも YouTube や Instagram、TikTok ばかり見て
夜ふかしする人が多いかとおもいますが、そんな中で、こういったラジオから
流れる「非日常」と「憧れ」の世界観を感じてもらえる人が
一人でも復活してもらえることを願いつつ、そういう方たちのために
是非ともこの番組を続けていただけたらと思いました。